

2022年5月

## MR エラストグラフィ撮像に関する提出資料

一般社団法人画像診断管理認証機構

肝 MR エラストグラフィ撮像・管理の細則（一般社団法人日本磁気共鳴医学会）では、撮像法等の届出、および画像の提出するよう求めています。

つきましては、下記の要領により資料の提出をお願いします。

提出資料は、MRE 画像、MRE 情報（施設情報、撮像条件、事前ボランティア撮像）の 2 点です。なお、提出資料の返却はいたしません。

### 1. MR エラストグラフィ画像の提出

各種シーケンスの推奨撮像条件は日本磁気共鳴医学会ホームページに掲載されている推奨撮像条件を参照するか、北米放射線学会（Radiological Society of North America: RSNA）の Quantitative Imaging Biomarkers Alliance (QIBA) が定める条件（下記 URL）を参照し、代表例の各種画像（強度画像、位相画像、波画像、硬度マップ、信頼度マップ）をパワーポイントファイルにまとめて提出してください。

（ファイル名：〇〇病院\_MRE 画像.pptx）

\* 患者個人情報を必ず削除してください。

\* MR エラストグラフィサンプル画像を参照ください。

\* 波画像は動画で提出してください。

\* 必要により、再度 DICOM フォーマットで提出依頼をさせていただくことがあります。

\* RSNA の QIBA が定める推奨撮像条件(<https://qibawiki.rsna.org/images/a/a5/MRE-QIBAProfile-2018-05-02-CONSENSUS.pdf>)

### 2. 施設情報、MRE 撮像条件、事前ボランティア撮像の情報の提出

日本磁気共鳴医学会ホームページよりダウンロードした、MRE 情報.xlsx に必要事項を記載の上、提出してください。

（ファイル名：〇〇病院\_MRE 情報.xlsx）

なお、事前ボランティア撮像は 5 名分が必要です。

詳細は、「肝 MR エラストグラフィ撮像・管理の細則」をご覧ください。

[https://www.jsmrm.jp/modules/guideline/index.php?content\\_id=2](https://www.jsmrm.jp/modules/guideline/index.php?content_id=2)

### 3. 提出資料に関する注意事項

下記の間違いが頻発しています。申請の際には、最後に再確認ください。

- ①測定値の誤入力（実際の値と異なる値がエクセルに記入されています）
- ②波画像と他の画像（硬度画像など）のスライス位置が一致していない。（逆順になっていることが多いようです）
- ③ボランティアは一度検査台から降ろしてから2回目の撮像をしてください。同一検査に測定のみ2回行うことは認められません。

以上